

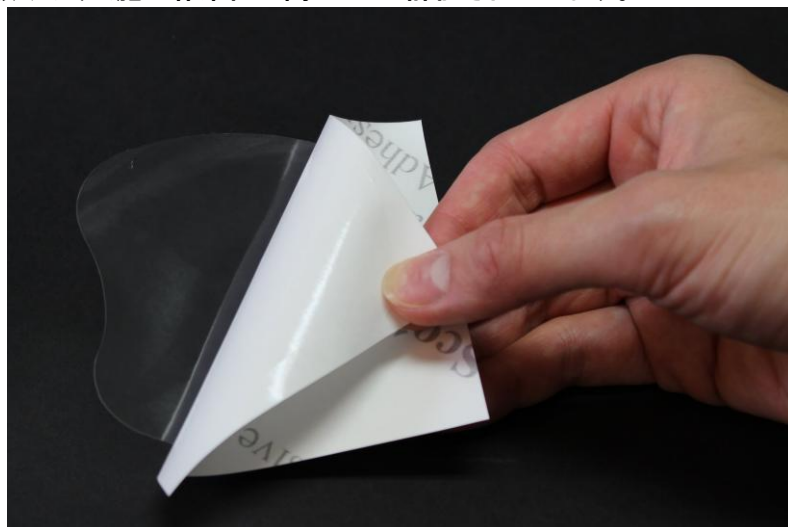
耐スクラッチ性、施工作业性が高評価
3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード(エア抜けタイプ)
ネットヨタ高崎が「ドアハンドル プロテクションフィルム」として採用

住友スリーエム株式会社(本社:東京都世田谷区 代表取締役社長:三村 浩一)の3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード(エア抜けタイプ)を、ネットヨタ高崎株式会社(本社:群馬県高崎市 代表取締役社長:横田 衛)がオプション品として採用しました。

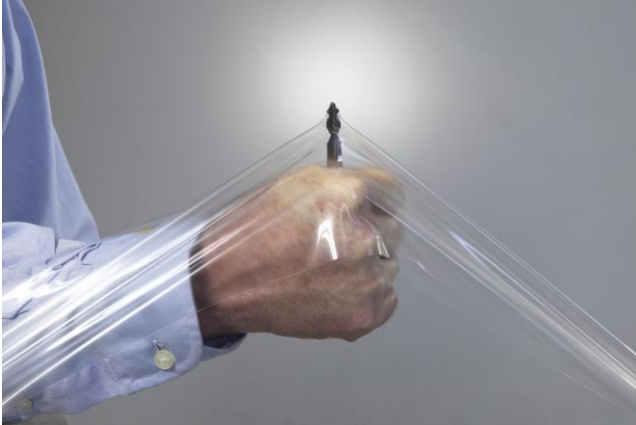
3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード(エア抜けタイプ)は、耐候性や耐摩耗性に優れた無色透明のフィルムです。チッピング対策としてフェンダーに貼ることで傷つきを予防するなど、車体の塗装保護に効果を発揮します。

ネットヨタ高崎では、女性向けの特別装備11アイテムを追加したオリジナルモデル「新なでしこヴィッツ」、「新なでしこアクア」を販売しました。女性のファッションとしてネイルアートが浸透している中、乗降時に触れるドアハンドル周りの塗装を傷めるケースが散見されています。この特別装備に含まれる「ドアハンドル プロテクションフィルム」は、乗降時に必ず触れるドアハンドル周りの塗装を保護することにより新車時の塗装の美しさをより長く保つもので、3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード(エア抜けタイプ)を採用しています。

「ドアハンドル プロテクションフィルム」は納車前にネットヨタ高崎にて貼付施工されています。採用された3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード(エア抜けタイプ)は、新車の塗装を保護する性能とともに、貼り付け作業の際の気泡が抜けやすく施工作业性が高いとして評価されています。



ネットヨタ高崎のオリジナルモデル「新なでしこヴィッツ」、「新なでしこアクア」に特別装備として含まれた「ドアハンドル プロテクションフィルム」。



自動車のキーを使ったデモンストレーション。鋭利な先端で突いても破断しないことから、耐チップング性能に優れていることがよくわかる。(写真は、3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード)

エア抜き構造(イメージ図)

- ・ フィルム層
- ・ 粘着剤層
- ・ エア抜き溝
- ・ エア

エアが細かい溝を通して抜けていきます

3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガード(エア抜けタイプ)では、3M独自の特殊構造を持った粘着剤により、貼り付け時に空気が抜けやすく、スピーディーにきれいな仕上がりを実現できる。

3M™ カーラッピングフィルム スクラッチガードに関するお問い合わせは
カスタマーコールセンター TEL: 0570-011-211

ヴィッツ、アクアはトヨタ自動車株式会社の商標です。

3Mは、3M社の商標です。